



POTEKA



©2020 Google

POTEKA NET表示画面

POTEKA新サービス開始

超高密度気象観測・情報提供サービス「POTEKA」に新しいサービスを追加します。気象庁の危険度分布(土砂災害/浸水害/洪水)や国土交通省および県が持つ約6,700カ所の水位観測データを、情報閲覧サイト「POTEKA NET」に新しく加えて、気象防災情報の利便性を拡充させた新サービスを9月より開始します。危険度分布は、雨による災害発生の危険度の高まりを判定した情報です。また、約6,700カ所の水位観測データは、一般財団法人河川情報センターから取得しています。これらを、従来のPOTEKA観測データやアメダス、雨雲データと同一画面で同時に閲覧可能になります。明星電気は、気象・防災情報を活用した安全・安心な地域づくりに貢献していきます。

(担当:気象防災事業部)



地方創生SDGs官民連携プラットフォームホームページより

地方創生SDGs官民連携プラットフォームに加盟

明星電気は、SDGs(持続可能な開発目標)に対する取り組みを強化するため、内閣府が設置した「地方創生SDGs官民連携プラットフォーム」に加盟しました。内閣府は、SDGs達成のための国内での活動を促進し、より一層地方創生につなげることを目的に、このプラットフォームを広範なステークホルダーとのパートナーシップを深める官民連携の場と位置付けています。当社の企業理念とSDGsが目指すものは親和性が高く、事業活動を通じてSDGsの達成に貢献できる部分は大きいものと考えます。明星電気は、これまでに積み重ねてきた知見や技術力を生かし、多くの企業や自治体、関係省庁との連携を一層強化し、SDGsの達成に貢献していきます。

地方創生SDGs官民連携プラットフォーム <http://future-city.jp/>

(担当:総務人事部)



入居したIHIビジネスサポート光都石興ビル外観

明星電気播磨事務所を開設

兵庫県たつの市に播磨事務所を開設しました。当社は、国立研究開発法人理化学研究所放射光科学研究センターにおけるXFEL(X線自由電子レーザー)検出システム事業に携わってきました。2010年度からはXFEL用X線2次元検出器電子回路、2015年度からは小型化したMPCCD(Multi-PortCCD)小型カメラシステムの駆動回路、電源、コントローラユニットなどを納入しています。また、2017年度からは整備支援業務も実施しています。そして、更なる事業発展のため、IHIビジネスサポート相生支店テクノ営業所内に明星電気播磨事務所を開設しました。今後は協力会社と共同で、次世代検出器の海外進出を含む事業の拡大を目指していきます。

明星電気株式会社 播磨事務所
住所 兵庫県たつの市新宮町光都1-19-4 光都石興ビル1階
連絡先 0791-58-2003

(担当:宇宙防衛事業部、播磨事務所)

【文中:敬称略】

Sensing & Communication

私たちは、独自の Sensing & Communication 技術により、革新的な商品・サービスを創造し、安全・安心な社会の発展に貢献していきます。